

# 地球

第七卷 第二號

昭和二年二月一日發行

## 主要目次

圖版 第二版 隱岐島後地質圖

日本群嶋の地貌に及ぼす地内力の結果

理學博士 小川琢治

重方偏差の分布から見た鹿兒嶋灣周圍の地下構造(一)

理學博士 松山基範

隱岐島後の火山岩に就て(三)

理學士 春本篤夫

日田盆地の考察

中川知進

遠州濱名湖の歴史地理學的考察

佐々木清治

地球の大形態成因に關する楔狀説に就て(上)

理學士 帷子二郎

佛蘭西に於ける地學研究室瞥見(一) 文學士

寺田貞次

石油地質學概要(八)

理學士 大村一藏

摘錄

新著紹介

雜誌報

質疑應答(文檢解答)

京都帝國大學內

地球學團

# 地球第七卷第三號

(昭和二年三月) 豫告

- 東亞弧狀構造の新解釋……理學博士 小川 琢 治  
黒嶺々床の海底成因に就て理學士大 橋 良 一  
根尾斷層に就いて……理學士 中村新太郎  
マルチニク火山と樽前火山ラクロア教授講演概  
要……理學博士 松 山 基 範  
地球の大形態成因に關する楔狀説に就て(下)……  
……理學士 帷 子 二 郎  
氣候と人類……三 村 信 男  
亞米利加博物館遠征隊のゴビ砂漠に於ける探檢の  
方法と結果(オスボーン)

佛蘭西に於ける地學研究室瞥見(二)……  
……文學士 寺 田 貞 次  
地理教材としての地形圖(第二十八)天龍川上  
流の流路(天龍流域の一)……

## 講 話

石油地質學概要……(九)理學士 大村 一 藏

## 摘 錄

新 著 紹 介

雜 報

質 疑 應 答

# 地球第七卷第二號

(昭和二年二月)

## 目次

### 圖版第二版 隠岐島後地質圖

日本群島の地貌に及ぼす地内力の結果……………理學博士 小川 琢 治 並  
重力偏差の分布から見た鹿兒嶋灣周圍の地下構造(二)……………理學博士 松 山 基 範 二

隠岐島後の火山岩に就て(三)……………理學士 春 本 篤 夫 三

日田盆地の考察……………理學士 中 川 知 進 三

遠州濱名湖の歴史地理學的考察……………理學士 佐 々 木 清 治 三

地球の大形態成因に關する楔狀説に就て(上)……………理學士 帷 子 二 郎 三

佛蘭西に於ける地學研究室瞥見(一)……………文學士 寺 田 貞 次 三

### 講 話

石油地質學概要(八)……………理學士 大 村 一 藏 三

### 摘 錄

### 雜 報

- 今井登志喜—大都市と郊外町
- 久原幹雄—磁鐵鐵及赤鐵鐵の熱水洗滌に關する實驗

- 外蒙の交通路○世界紡織錘數○米國の空中飛行便○暹羅の鐵業地○シベリアの毛皮○第四十五回文部省地理科本試驗筆答問題

### 新著紹介

### 質 疑 應 答

- 出雲國風土記考證
- 南滿洲の地質及鐵産
- 日本に於ける天然紀念物の保存

- 地殼平衡説と山脈と海溝との關係○隆起珊瑚礁に關する假説○ニューシラランドの地理

## 「地球」編輯だより

「地球」は地學愛好者の物である故、何人の投稿をも喜んで登載します。唯職業的に雜誌を編纂發行するのではない爲め、編輯の仕事はかなり同人の大負擔になつてゐます。それゆゑ成るべく編輯に手のかゝらぬ様に左の條々を御心得の上で御投稿を願ひます。

原稿に句讀をつけること、書き出しを一字下げること、周知の横文字を態々譯語の下に御書き添へにならぬこと、なるべく横文字を避けたること、出来れば原目の英譯を御書き添へになること、附圖は必ず墨汁で書いてインキを用ひぬこと等の御注意を願ひたい。

原稿用紙御入用の方は御申越次第御送りします。なほ原稿は當時ではかなり山積してゐますから、御投稿ありても直に載録しかれる場合がありますから御含み置きを願ひます。

裁録しました記事論文に對しては原稿料は未だ差上げるまでに本學團は發達してをりませんが、唯筆墨料として僅かの御禮を御送りすることになつてゐます。別刷御入用の方には五十部までを無料で差上げます、但し此の場合には筆墨料は御送りしません。

右の條々御諒承の上投稿を望みます殊に雜報の御投稿を願ひたいので、地方の地學的事情が此の欄を通じて明瞭にされてゆくのは地方地學の發達してゆく際資料の集積を行ふことの出来る點で最も望ましいことと思はれます。

## 地球 前號 (第七卷第一號) 要目

圖版 第一版 白頭山

地質現象相互關係の解釋法……………理學博士 小川琢治

重力偏差の分布から見た鹿兒嶋灣周圍の地下構造(一)……………理學博士 松山基範

隱岐島後の火山岩に就て(二)……………理學士 春本篤夫

京都府木津溫泉……………理學士 石川成章

日光男體山……………船越素一

白頭山雜記……………向山武男

### 講話

石油地質學概要(七)……………理學士 大村一藏

### 摘錄

雜報

質疑 應答 (文檢解答)

地球第六卷總目錄

# 地球學團規約

- 第一條 本學團を地球學團といふ。
- 第二條 本學團は地球に關する學術的研究を進め兼て同好の士の親睦をはかるを目的とする。
- 第三條 事務所を京都市白川追分町京都帝國大學地質學教室内に置く。又會員が多い地方には支部を置く事がある。
- 第四條 本學團の專業は次の如くである。  
 雜誌並に圖書の刊行  
 講演並に講習會の開催  
 實地見學の指導
- 第五條 本學團員は地球購讀費として一年分六圓又は半年分三圓を發行所へ前納すること。
- 第六條 本學團員になりた人は、住所職業氏名を申込み、同時に地球購讀費半年分以上を、發行所へ送金する事。
- 第七條 學團を脱退しやうとする者は、其の旨を學團に通知すること。

## 註文規定

- ① 購讀者の御註文及び廣告に關する件は博多成象堂へ御申込下さされ度候
- ② 本誌の御註文代金郵税共はすべて前金にて御送り下さされ度候
- ③ 振替貯金にての御註文は一割増に願上候
- ④ 七番博多成象堂に願上候
- ⑤ 前金切の場合に「前金切」の印章捺捺致すべきに付直に御拂込下さされ度候
- ⑥ 特に請求書及領收書等を要する場合は郵券參錢御送付下さされ度候

## 價定

一册	定價金五十錢	郵稅金貳錢
六册(前金)	定價金參圓	郵稅不申受
十二册(前金)	定價金六圓	郵稅不申受

廣告料 一頁 金五十圓

昭和二年一月廿五日印刷納本  
昭和二年二月一日發

(第七卷)  
(第二號)

製複許不  
載轉禁

## 發行所

編輯者 京都帝國大學 地球學團  
 右代表者 藤田元春  
 發行者 博多 久吉  
 印刷者 大坂市南區大寶寺町西之丁十六番地 岸田重次郎  
 印刷所 大坂市西區東町福通二百十六番地 日本社印刷所

## 發賣所


東京市神田區錦町三丁目拾貳番地  
 大坂市南區大寶寺町西之丁貳拾貳番地

博多成象堂  
 振替 (東京五貳六〇七番 大阪七參參番)

## 所 捌 賣

(東京) 東京堂 東海堂 大東館  
 (大阪) 北隆館 上田屋  
 (神戶) 盛文館 參文社  
 (京都) 寶文館 川瀬堂  
 (名古屋) 共盛社 川瀬書店  
 マガジン 星野書店

# CHIKYŪ—THE GLOBE



Vol. VII. No. 2.

February, 1927.

Plate 2. Geological Map of Dōgo Island in Oki Islands.

Effects of the Intratelluric Agencies on the Morphology of  
Japanese Islands.

By T. Ogawa, *R. H.*.....95

On the Subterranean Structure of Kagoshima Region consider-  
ed from the State of Gravitational Field. (2) (*Concluded*)

By M. Matsuyama, *R. H.* .....111

On the Volcanic Rocks of Oki Islands. (3)

By A. Harumoto, *R. S.* .....122

Geographical Notes of the Hida Basin, Bungo.

By T. Nakagawa .....130

Historical-Geographical Consideration of Lake Hamana,  
Tōtōmi Province.

By S. Sasaki, *R. S.*.....134

R. T. Chamberlin: The Wedge Theory of Diastrophism.

By I. Katabira, *R. S.* .....139

Visits to the Geological Institutes in France. (1)

By T. Terada, *B. S.* .....149

Lectures on Oil-Geology. (8)

By I. Ōmura, *R. S.*.....155

Abstracts—New Books—Geographical Notes—Inquiries.

**Chikyū Gakudan**

Kyōto Imperial University